

# カリキュラム

(B)組織マネジメント	<b>組織力強化のための管理</b>
組織力強化	

コースのねらい	組織における管理者の役割や、組織力の強化のための具体的な手法を理解し、組織目標の達成に向けた強い組織の構築手法を習得する。
---------	---

講義内容	「基本項目」	「主な内容」	訓練時間 (H)	
	1	目標達成における管理者の役割	(1) 組織と組織間における管理者の役割 ・企業の存在意義と組織の目的を再確認した上で、管理者に求められる基本的なミッション・役割・仕事を解説する。 (2) 組織目標と目標設定方法 ・会社の経営目標と組織の業績目標の関係を整理し、短期と中長期の目標に分けて、基本的な目標設定のやり方を解説する。 (3) ファシリテーション ・組織員の意見を引き出し、整理し、まとめる方法のコツやポイントを解説するとともにファシリテーターに必要な能力を解説する。 (4) 行動分析 ・目標達成に結びつく管理者の行動と管理者に必要な3つのマネジメントスキルを解説し、参加メンバーに自己診断してもらう(演習)。	2.0
	2	組織力の強化	(1) 組織の強みと弱み ・環境分析や内部資源分析の手法 (SWOT、コアコンピタンス分析等) を解説し、自社又は所属組織の強みと弱みの棚卸しを行う(演習)。 (2) 強い組織の条件 ・強い組織と弱い組織の違い、高業績組織の特徴と要件、リーダーの在り方を解説し、自社が強化すべき課題を再認識する。 (3) 組織内の情報共有 ・会社や部門組織の方針、目標、重点課題等のブレイクダウンのやり方や成功事例・ノウハウの組織内共有と活用方法を解説する。	2.0
演習	「自組織の組織力の向上」をテーマに、個人およびグループ演習を行いスキルアップを図る。 ①自組織についてSWOT分析を実施。組織の「強み、弱み」に関する現状分析を行う。 ②自組織の「強み、弱み」から、組織力強化に向けた課題を抽出、メンバー間で情報共有する。		2.0	
合計時間			6.0	

カリキュラム作成のポイント
管理者自身のマネジメントスキルアップを図るため、PDCAによる計画推進能力、コーチング、コミュニケーション能力などについて自己診断を行い自己変革への気づきを促す。さらに、組織能力を高めるため、自組織の内部経営資源分析を行い、組織力を高める方策について提案を行う。

講師から一言
組織の管理者の役割を理解し、組織力を強化する仕組みを習得する研修です。グループ演習では分析ツールを使った組織力向上の方法を学びます。